Panasonic®

取扱説明書

増設子機

品番 KX-FKD506（ケイエックス エフケイディー）

- 増設可能な親機は（30ページ）
- 増設子機を使用するには、お使いの親機への登録（増設）が必要です。（11ページ）



Ni-MH

ニッケル水素電池のリサイクルにご協力ください。

ナンバー・ディスプレイ キャッチホン・ディスプレイ 対応

※NTTへのサービス申し込みが必要です。（有料）

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

パナソニックの会員サイト「CLUB Panasonic」で「ご愛用者登録」をしてください

PC http://club.panasonic.jp/

携帯 http://mobile.club.panasonic.jp/

※このサービスはWEB限定のサービスです。

保証書付き

- ■取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- ■ご使用前に「安全上のご注意」（4～5ページ）を必ずお読みください。
- ■保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。

FKD506

Printed in Malaysia

PNQX6595ZA F0214KM0

確認
準備
すぐ使う／文字入力
電話
電話帳
留守番電話
電話サービス
お好み設定
必要なとき

もくじ

増設子機について

増設子機を使用するには、お使いの親機への登録（増設）が必要です。（11ページ）

- 増設した親機によって、利用できない機能があります。（30ページ）

■ 本書について

この取扱説明書で説明している親機の操作やディスプレイ表示は、パーソナルファクス（KX-PD552DL/KX-PD552DW/KX-PD552D）のものです。
増設する親機によっては操作やディスプレイ表示が異なる場合があります。

- 親機の取扱説明書と合わせて、よくお読みください。

「困ったとき」は、親機の取扱説明書を参照してください。

■ 商標について

本書に記載の会社名・ロゴ・製品名・ソフトウェア名は、各会社の商標または登録商標です。

本体と付属品／添付品

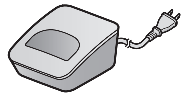
不備な点がございましたら、お買い上げの販売店へお申し付けください。

本体と付属品

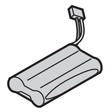
☐ **本体**..................1台
- お買い上げ時は、電池カバーが取り付けられています。



☐ **子機用充電台**....1台
- 電源コード（長さ約1.6 m）



☐ **電池パック**.......1個



添付品

✔ **取扱説明書（本書、保証書付き）**................1冊

安全上のご注意

必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■ 誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

⚠ 危険	「死亡や重傷を負うおそれが大きい内容」です。
⚠ 警告	「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。
⚠ 注意	「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■ お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。

🚫	してはいけない内容です。
❗	実行しなければならない内容です。

⚠ 危険

〈 電池パックについて 〉

液もれ・発熱・破裂を防ぐために

禁止

■分解・改造しない

■指定の電池パック以外は使用しない

■付属の電池パックを、この機器以外に使用しない

■火の中に捨てたり加熱しない

■⊕ ⊖ 端子を金属などに接触させない

■ネックレス、ヘアピンなどと一緒に持ち運んだり保管しない

■専用の子機用充電台を使用して指定の電池パックを充電する

事故を防ぐために

禁止

■液もれしたとき、"液" に触れたり目に入れない

(目に入ると、失明の原因)

目に入ったら、こすらず、すぐにきれいな水で洗ったあと、直ちに医師の治療を受けてください。

⚠ 警告

火災・感電などを防ぐために

禁止

■分解・修理・改造しない

修理は販売店へご相談ください。

■ぬれた手で、電源プラグの抜き差しはしない

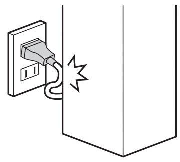
■雷が鳴ったら、子機用充電台・電源プラグ・電話機コードに触れない

■機器内部に金属物を入れない

金属物が入った場合は、すぐに電源プラグを抜いて販売店へご相談ください。

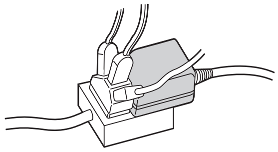
■電源コード・電源プラグを破損するようなことはしない

傷つける、加工する、熱器具に近づける、無理に曲げる、ねじる、引っ張る、重い物を載せる、束ねるなど(傷んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因)



修理は販売店にご相談ください。

■コンセントや配線器具の定格を超える使いかたや、AC100 V以外での使用はしない



(たこ足配線などで、定格を超えると、発熱による火災の原因)

■機器(子機用充電台や電源コードを含む)に水をかけたり、ぬらしたりしない

ぬれた場合は、すぐに電源プラグを抜いて、販売店へご相談ください。

■本機を電子レンジに入れたり、電磁調理機器などに置いたりしない

⚠ 警告

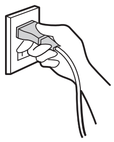
火災・感電などを防ぐために

■電源プラグは根元まで確実に差し込む
（差し込みが不完全だと、感電や発熱による火災の原因）
傷んだプラグ・ゆるんだコンセントは使用しないでください。

■電源プラグのほこりなどは定期的にとる
（プラグにほこりなどがたまると、湿気などで絶縁不良となり火災の原因）
電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。

■煙・異臭・異音が出たり、落下・破損したときは、すぐに電源プラグを抜く
（そのまま使用すると、火災や感電の原因）
使用を中止し、販売店へご相談ください。

■電源プラグを抜くときは、プラグ本体（金属でない部分）を持って抜く
（コードを持って抜くと、コードの断線による火災・感電・やけどの原因）



事故などを防ぐために

禁止

■医療機器の近くでの設置や使用をしない※
手術室、集中治療室、CCU（冠状動脈疾患監視病室の略称）などには持ち込まない

■自動ドア、火災報知器などの自動制御機器の近くで設置や使用をしない※

（※本機からの電波が医療機器や自動制御機器に影響を及ぼすことがあり、誤動作による事故の原因）

■心臓ペースメーカーの装着部位から15 cm以上離す
（本機からの電波により、ペースメーカーの作動に影響を与える場合があります）

⚠ 注意

火災・感電などを防ぐために

禁止

■湿気や湯気・油煙・ほこりの多い場所では使用しない

事故・けが・財産の損害などを防ぐために

禁止

■水平でない場所や振動の激しい場所では使用しない
（落下による、破損やけがの原因）

■子機用充電台にコインや指輪などの金属物をのせない
（金属物が熱くなり、やけどの原因）

■子機用充電台に磁気に弱い物（キャッシュカード、通帳など）を近づけない
（子機用充電台からの磁力線により、磁気に弱いものは使えなくなることがあります）

使用上のお願い

こんなところには設置しない

- **ピアノなどの上。**（キズや、熱によるひびわれ、変色の原因）
- **火気・熱器具の近く。**（変形や故障の原因）
- **夏期の閉め切った車内・直射日光のあたるところ・冷暖房機の近く。**（誤動作・変形・故障の原因）
- **温度変化が激しいところ。**（結露による誤動作の原因）
- **テレビ・ラジオ・パソコンなどのOA機器の近く。**（ノイズ発生の原因）
- **CSデジタル放送受信機器（チューナー、チューナー内蔵のデジタルテレビ、レコーダーなど）の近く。**（CSデジタル放送の画像が乱れる原因）
  - 受信機器から離して設置しても、特定チャンネルの画像が乱れる場合
    本機※の電波がCSデジタル放送のアンテナ伝送路へ混入すると、画像が乱れることがあります。
    （※無線通信に1.9 GHz帯を使用している中継アンテナなどの別売品も含みます）
    CS・BS対応の受信設備をお使いください。
    - 混合器、分配器、分波器などの機器は、CS・BS対応のものを使用してください。
    - 接続ケーブルは、「S-4C-FB」などの「S」で始まるCS・BS対応のものを使用してください。
    - 接続ケーブルのコネクターは、F型接栓タイプ（CS・BS専用ケーブルに対応）を使用してください。

電源プラグを差し込む位置は…

電源プラグは、本機の近くの抜きやすい位置にあるコンセントに差し込み、異常が起きた場合にコンセントからすぐに抜けるようにしておいてください。

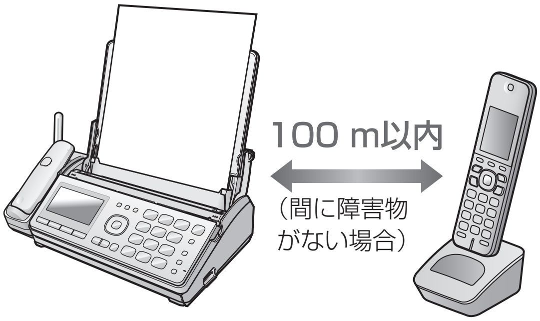
子機の置き場所は…

- 距離が離れていたり、次のような障害物などがあると、電波が弱くなり、通話が途切れたり、子機に「圏外」と表示して使えないことがあります。
  - 金属製のドアや雨戸。
  - アルミはく入りの断熱材が入った壁。
  - コンクリートやトタン製の壁。
  - 親機と別の階や家屋で使うとき。
  - 壁を何枚もへだてたところ。
  - 複層ガラスの窓。

子機用充電台の置き場所は…

- AMラジオの近くに置かないでください。（AMラジオで雑音が聞こえる原因）
- 電磁波や磁力を出すもの（テレビ、スピーカーなど）の近くに置かないでください。（充電できないことがあります）

子機の使用可能距離は…



- 補聴器の種類によっては通話中に雑音が入る場合があります。

子機の傍受について

本機は子機での通話にデジタル信号を利用した傍受されにくい商品ですが、電波を使うため、第三者が故意に傍受するケースも考えられます。

重要なものはメモして保管

- 登録した電話帳（19ページ）

お知らせ

- 使用誤り、静電気、電波の干渉、使用中に電源が切れたときなど記憶内容が変化・消失する場合があります。（発生した損害について、当社が責任を負えない場合があります）

電波について

● **本機は、1,895.616～1,902.528 MHzの帯域を使用する無線設備です。**
本機には、1.9 GHz帯を使用するデジタルコードレス電話の無線局の無線設備で、時分割多元接続方式広帯域デジタルコードレス電話を示す下記のマークが表示されています。(一般社団法人　電波産業会　標準規格「ARIB STD-T101」準拠)

1.9—D

● **J-DECT ロゴは、DECT Forum の商標です。J-DECT のロゴはARIB STD-T101 に準拠した1.9 GHz帯の無線通信方式を採用した機器であることを示しています。同一ロゴを搭載する機器間での接続可否を示すものではありません。**

● **本機の使用周波数に関わるご注意**
本機の使用周波数帯では、PHSの無線局のほか異なる種類のデジタルコードレス電話の無線局が運用されています。
1. 本機は同一周波数帯を使用する他の無線局と電波干渉が発生しないように考慮されていますが、万一、本機から他の無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、本機の電源プラグを抜いて、ファクス・電話機ご相談窓口(32ページ)にご連絡いただき、混信回避のための処置など(例えば、パーティションの設置など)についてご相談ください。
2. その他、何かお困りのことが起きたときは、ファクス・電話機ご相談窓口(32ページ)へお問い合わせください。

その他

● 分解・改造することは法律で禁じられています。(故障の際は、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください)

個人情報について

本機には、次のような個人情報が記録されます。これらの記録された情報の流出による不測の損害などを回避するために、お客様の責任において管理してください。

● **本機の内蔵メモリー**
- お客様自身で登録した電話番号や氏名などのデータ
- 電話によって記録された発信履歴などのデータ

＜免責事項＞
● 記録された情報は、誤操作、静電気の影響、事故、故障、修理、その他の取り扱いによって変化、消失することがあります。記録された情報の変化、消失が生じても、それらに起因する直接または間接の損害については、当社はその責任を負えない場合もございますので、あらかじめご了承ください。

＜本機の修理を依頼するとき＞
● 本機に登録した電話帳などのデータは、修理依頼の前に、必要に応じてメモして保管してください。
● データの保管後、「■ 初期化するとき」(下記)で内蔵メモリー(記憶情報や設定内容)を消去してください。
- 故障の状態により、本機の操作が困難な場合は、お買い上げの販売店までご相談ください。

＜本機を廃棄・譲渡・返却するとき＞
● 「■ 初期化するとき」(下記)で内蔵メモリー(記憶情報や設定内容)を消去してください。

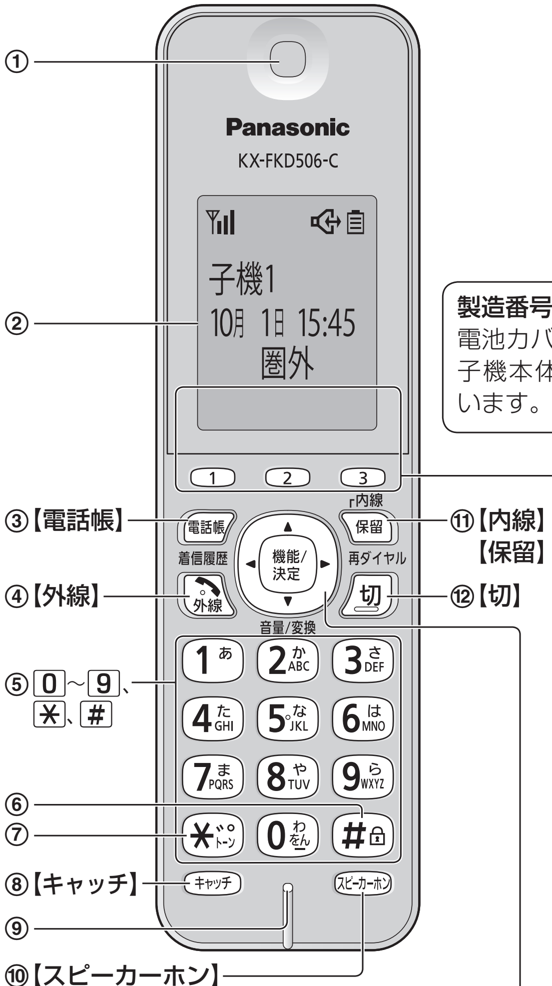
■ 初期化するとき

内蔵メモリー(記憶情報や設定内容)を消去し、お買い上げ時の状態に戻します。
● 親機から電話機コードを外し、「出荷時へ戻す」の操作(25ページ)を行ってください。

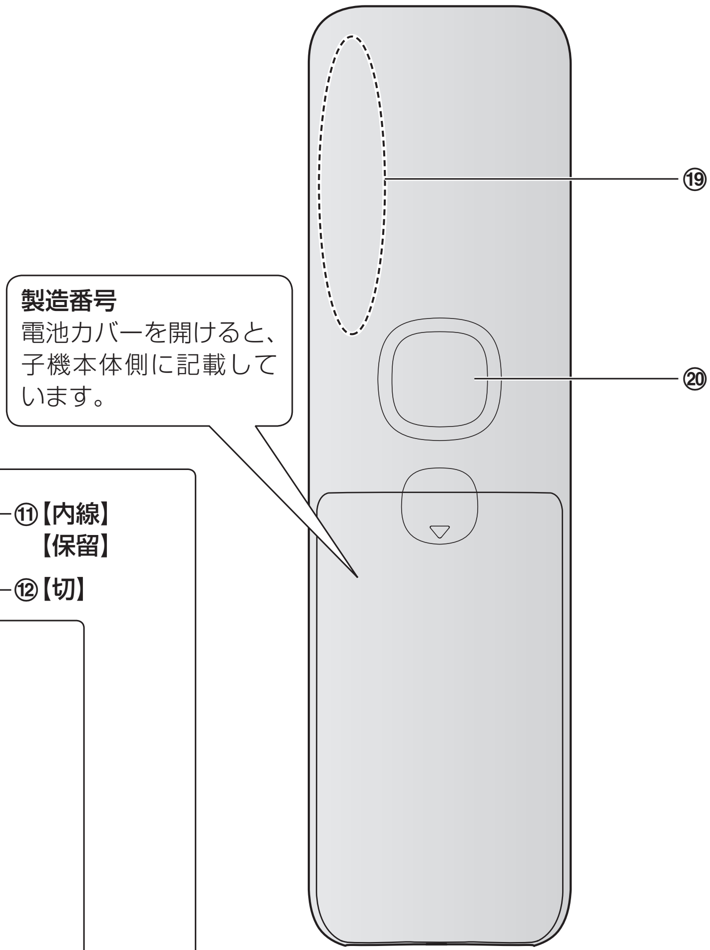
各部のなまえとはたらき

- 本書では、操作するボタンを「【電話帳】」などのように記載しています。

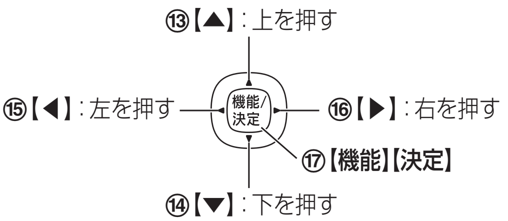
■正面



■背面



マルチファンクションキー

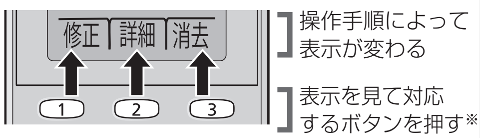


(例) 下または上を押すときは「【▼】【▲】」と記載しています。

⑱【1】、【2】、【3】

- 本書では、液晶ディスプレイに「修正」「詳細」「消去」などが表示されているときは、以下のように記載しています。

【修正】【詳細】【消去】

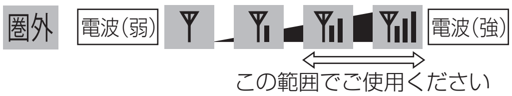


※ 【2】の代わりに【決定】を押して操作することもできます。

① **受話口**
- 通話中は、位置を耳に合わせる。

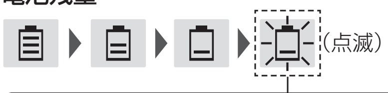
② **液晶ディスプレイ**
- 操作時や外からの電話の呼出中に、バックライトが点灯します。（終了後、自動的に消灯します）
- 液晶ディスプレイは、説明のためすべて表示しています。（実際の表示とは異なります）

Yıl ：**アンテナレベル**（子機が受けている電波の強さのめやす）
- 「圏外」表示中は親機からの電波が届いていません。親機に近づいてください。



：机の上などに置いたまま通話しているときに表示（15ページ）

：**電池残量**



すぐに充電が必要です。
- 通話中は4秒ごとに「ピピッ」と警告音が鳴り、待受時は「10時間充電してください」と表示されます。

■ **充電完了後の使用時間のめやす**
（使用環境温度が20 ℃のとき）
- **連続通話時間：約10時間**
  - ・電波状態が悪いところで使う場合、連続通話時間は短くなります。
- **待受時間：約150時間**
  - ・充電台に置かずに一度も通話しないとき。
  - ・「圏外」表示中は短くなります。

子機1：内線番号や、登録した名前を表示（24ページ）

10月 1日 15:45：親機で設定した日付・時刻を表示
- 呼出音を鳴らさない設定をしているときは「呼出音切」と表示されます。（24ページ）

圏外 ：親機からの電波が届かず、呼出音が鳴らない、通話ができないときに表示

③ 電話帳を使う（14・19ページ）

④ 電話をかける・受ける

⑤ ダイヤル中に点灯、着信中などに点滅

⑥ **シャープ**
キーロックを使う（23ページ）

⑦ **スター**
ダイヤル回線でプッシュホンサービスを使う（トーン）（15ページ）

⑧ キャッチホンを受ける（15ページ）

⑨ **送話口**
- 話すとき、手でふさがないでください。

⑩ 子機を机の上などに置いたまま通話する（15ページ）

⑪ 親機・別の子機を呼び出す（15・17ページ）／通話中に待ってもらう（15ページ）

⑫ 通話を終了する／操作を途中でやめる／登録を終わる

⑬ 音量を大きくする（24ページ）／漢字に変換する（12ページ）

⑭ 音量を小さくする（24ページ）／漢字に変換する（12ページ）

⑮ 着信履歴を見る（22ページ）／前の用件を聞く（21ページ）

⑯ 再ダイヤルする（14ページ）／次の用件を聞く（21ページ）／**【外線】**を押してからダイヤルするときに、ポーズ（ダイヤルの待ち時間）を入れる

⑰ 機能を登録する／機能登録で、内容を決定する

⑱ **ワンタッチダイヤル**
ワンタッチダイヤルを使う（14・20ページ）
機能キー
「修正」「詳細」「消去」など、表示された機能を操作する

⑲ **アンテナ部**
- 話すとき、手で覆わないでください。

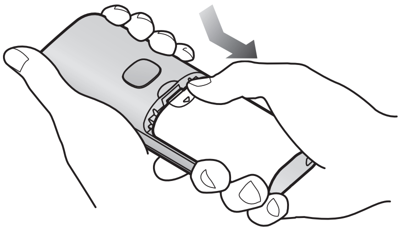
⑳ **スピーカー**

子機の電池パックを入れる・交換する・10時間充電する

電池パックは消耗品です。充電完了まで充電しても通話数分後に電池残量表示が点滅したら、新しいものと交換してください。

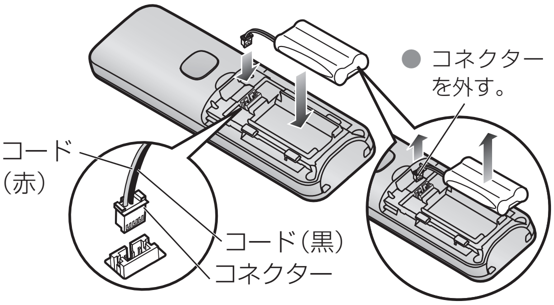
1 電池カバーを開ける

- を押し下げながら手前に引く。



2 コネクターを差し込み、電池パックを入れる

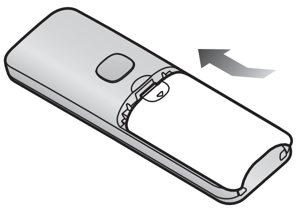
- 黄緑色のフィルムは、はがさない。



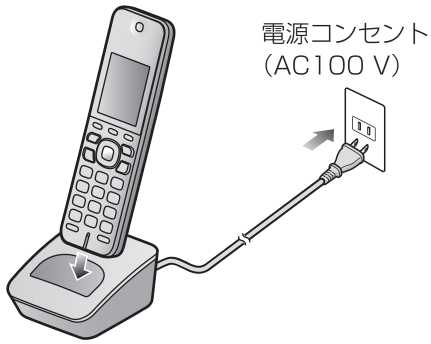
- 古い電池パックが入っているときは、外してください。

3 電池カバーを閉める

- 電池カバー裏のクッションは、外さない。



4 電源コードをつないで子機を充電台に置き、約10時間充電する



- 子機を親機に登録（増設）していないときは、「登録中」と表示されます。「登録中」の表示が出ないときは、数分間子機用充電台に置いたままにしてください。
- 充電時間が長くなることがあります。
  - 途中で子機を使用したとき／使用環境温度が低いときや電源電圧が低いとき／「圏外」のとき
- 子機は、子機用充電台に置いたままでも、過充電しません。

お願い

- 1週間以上、子機を子機用充電台から外したり、電源コードをコンセントから抜くときは、電池パックを外してください。（電池パックの性能維持と電池消耗を防ぐため）次に使うときは充電してください。

■ **交換するときは別売品（KX-FAN57）を使う**
（29ページ）

- 仕様：ニッケル水素電池・DC2.4 V・630 mAh

古い電池パックはリサイクルに…

Ni-MH

- この製品には、ニッケル水素電池を使用しています。
- ニッケル水素電池はリサイクル可能な貴重な資源です。
- 交換後不要になった電池パック、および使用済み製品から取り外した電池パックのリサイクルに際しては、ショートによる発煙・発火のおそれがありますので、端子を絶縁するためにテープを貼るかポリ袋に入れてリサイクル協力店にある充電式電池回収BOXに入れてください。
- リサイクル協力店のお問い合わせは、下記へお願いします。
  - 製品、ニッケル水素電池パックをご購入いただいた販売店
  - 一般社団法人JBRCおよび充電式電池リサイクル協力店くらぶ事務局

一般社団法人JBRCのホームページ http://www.jbrc.com

- リサイクル時のお願い
  - 電池パックはショートしないようにしてください。（火災・感電の原因）
  - フィルム（被覆・チューブなど）をはがさないでください。
  - 電池パックを分解しないでください。

子機を親機に登録する

登録の前に子機（本機）を約15分間充電してください。（10ページ）

- 複数の子機を登録するときは、1台ごとに親機と子機の登録操作を行ってください。

お願い

- 登録する親機によって操作が異なる場合があります。登録する親機の取扱説明書と合わせて、お読みください。

子機を親機に登録する（増設）

- 親機・子機で登録操作中は、電話機コードを抜いてください。

1 新しい子機を子機用充電台から取る

2 親機の【内線】を5秒以上押す

3 2分以内に新しい子機を子機用充電台に置く
- 内線番号の小さい順に登録されます。

子機の内線番号を選んで登録したいとき

- 親機・子機で登録操作中は、電話機コードを抜いてください。

■ **親機で操作する**

1 【機能】→ [#][1][2][3] →【決定】を押す

2 登録する子機の番号を押す

続けて、2分以内に新しい子機を操作してください。

■ **新しい子機で操作する**

3 【機能】→ [#][1][2][3] →【登録】を押す

親機のディスプレイに「電話機コードを接続してください」が表示されているとき

親機の【ストップ】を押して表示を消してください。

- 親機が電話機の場合は、【停止】または【取消】を押してください。

子機のディスプレイに「登録失敗」が表示されたとき

最初からやり直してください。

親機の操作を間違えたとき

親機の【ストップ】を押し、最初からやり直してください。

- 親機が電話機の場合は、【停止】または【取消】を押してください。

子機の操作を間違えたとき

子機の【切】を押し、子機の操作からやり直してください。

登録を確認する（親機で子機を呼び出す）

例：内線番号3に子機を増設した場合

1 【内線】を押す

2 [3] を押す

3 呼出音が鳴ることを確認する

4 【内線】を押す

■ **子機を呼び出せなかったときや子機の内線番号を変更したいとき**

「子機の登録を解除する（減設）」（下記）の操作を行ったあと、「子機を親機に登録する（増設）」（左記）の操作を行ってください。

子機の登録を解除する（減設）

1 【機能】→ [#][1][7][8] →【決定】を押す

2 【はい】を押す

■ **親機で登録を解除するとき**

親機の取扱説明書をお読みください。

お知らせ

- 使用をやめた子機は電池パックを外してください。（誤動作の原因）

文字入力のしかた

電話帳に登録するときや、子機の名前を登録するときなどに、ボタンを押して文字を入力します。

- 複雑な漢字は、一部変形または省略して表示されます。
- 希望の漢字に変換できないこともあります。

1 文字の種類を選ぶ

文字の種類（**【漢】【カナ】【英】【数】**のいずれか）のボタンをくり返し押す

名前？
▮ ― カーソル（入力位置）
漢 | | 消去
文字の種類

- 文字の種類は、「漢」（ひらがな、漢字、全角カタカナ）→「カナ」（半角カタカナ）→「英」（英字・記号）→「数」（数字）→「漢」…の順に切り替わります。

2 文字を入力する

（例）「すずき」と入力する

- 文字の種類を「漢」に切り替えて、入力してください。

[3]（3回）→【▶】→[3]（3回）[✻]（1回）[2]（2回）を押す

名前？
すずき
漢 | | 消去

3 漢字・全角カタカナに変換する

① **【▼】【▲】**をくり返し押して文字を選ぶ

名前？
鈴木
漢 | | 消去

- 変換中は反転表示します。

② **【決定】**を押す

名前？
鈴木▮
▮
漢 | | 消去

ひらがなのままにするには【決定】を押す

名前？
すずき
漢 | | 消去

- 漢字に変換する前は6文字まで。

▼

名前？
すずき▮
▮
漢 | | 消去

変換中の文字の区切りを変えるには

① 変換中に**【消去】**を押す
- 変換中の文字が、ひらがなに戻ります。

② **【◀】【▶】**で、変換する最後の文字にカーソルを移動する

③ **【▼】**を押す

名前？
ただのりこ
漢 | | 消去

- 上記の例では、「ただ」の部分のみ変換されます。

こんなときは

■ 1文字消去するには

① 消去する文字に
カーソルを移動する

② **【消去】**を押す

■ カーソルの位置以降の文字をすべて消去するには

① 消去する文字の先頭に
カーソルを移動する

② **【消去】**を2秒以上押す

■ すべての文字を消去するには

① 文字の先頭にカーソルを移動する

② **【消去】**を2秒以上押す

■ 文字を挿入するには

① 挿入位置の次の文字に
カーソルを移動する

② 文字を入力する

■ 同じボタンの文字を続けて入力するには

例：あい

① [1]を押す（「あ」が入力される）

② **【▶】**でカーソルを右へ移動する

③ [1]を2回押す（「い」が入力される）

■ 1文字分空白を空けるには

【保留】を押す

- スペース（空白）も1文字分として文字数に含まれます。

■ カーソルを移動するには

【◀】【▶】を押す

■ 修正するには

① 修正する文字にカーソルを
移動する

② **【消去】**を押して消し、文字を
入力し直す

文字列一覧表

ボタン＼表示	漢	カナ	英	数
[1]	あ い う え お ぁ ぃ ぅ ぇ ぉ	ア イ ウ エ オ ァ ィ ゥ ェ ォ	@ . _ –（ハイフン） & $ ¥ % + = ˜ ^	1
[2]	か き く け こ	カ キ ク ケ コ	A B C a b c	2
[3]	さ し す せ そ	サ シ ス セ ソ	D E F d e f	3
[4]	た ち つ て と っ	タ チ ツ テ ト ッ	G H I g h i	4
[5]	な に ぬ ね の	ナ ニ ヌ ネ ノ	J K L j k l	5
[6]	は ひ ふ へ ほ	ハ ヒ フ ヘ ホ	M N O m n o	6
[7]	ま み む め も	マ ミ ム メ モ	P Q R S p q r s	7
[8]	や ゆ よ ゃ ゅ ょ	ヤ ユ ヨ ャ ュ ョ	T U V t u v	8
[9]	ら り る れ ろ	ラ リ ル レ ロ	W X Y Z w x y z	9
[0]	わ を ん ー（長音）	ワ ヲ ン ー（長音）	! ? / –（ハイフン） ＊ # , ; : | · ’ ” ( ) [ ] { } 〈 〉 「 」	0
[＊]	゛（濁点） ゜（半濁点） 、 。	゛（濁点） ゜（半濁点） 、 。	、 。	／

（一覧表の文字と液晶ディスプレイの文字は、形や位置が異なることがあります）

文字の入力例

父のオフィス#Tel01

父の
- 文字の種類は「漢」と表示されています。

（ひらがな、漢字、全角カタカナ）

① [4]（2回）
② **【▶】**（1回）
③ [4]（2回）
④ [5]（5回）
⑤ **【▼】**で変換し、**【決定】**

オフィス
【漢】を押す
- 文字の種類が「カナ」に切り替わります。

（半角カタカナ）

① [1]（5回）
② [6]（3回）
③ [1]（7回）
④ [3]（3回）

#
【カナ】を押す
- 文字の種類が「英」に切り替わります。

（記号）

① [0]（6回）

Tel

（英字）

① [8]（1回）
② [3]（5回）
③ [5]（6回）

01
【英】を押す
- 文字の種類が「数」に切り替わります。

（数字）

① [0]（1回）
② [1]（1回）

電話のかけかた・受けかた／ファクスの受けかた

電話をかける

1 【外線】を押す

2 「ツー」音が聞こえたらダイヤルする

3 通話が終わったら【切】を押す（子機用充電台に戻す）

電話を受ける

1 呼出音が鳴ったら【外線】を押す

2 通話が終わったら【切】を押す（子機用充電台に戻す）

ファクスを受ける

増設した親機によっては利用できません。
（30ページ）

1 呼出音が鳴ったら子機用充電台から子機を取り、【外線】を押す

2 通話後、または「ポーポー」音や無音のとき【機能】を押す

3 【▼】【▲】で「ファクス受信」を選び、【決定】を押す

4 【はい】を押す

■ **受信を中止するときは**
親機で【ストップ】を押す



電話をかける

「電話のかけかた・受けかた／ファクスの受けかた」（左記）も合わせてお読みください。

同じ相手にもう一度かける（再ダイヤル）

● 10件まで記憶できます。

1 【▶】（再ダイヤル）を押す

2 【▼】【▲】で相手を選び、【外線】を押す

履歴を消去するには

1 【▶】（再ダイヤル）を押す

2 【▼】【▲】で相手を選び、【消去】→【はい】→【切】を押す

電話帳でかける

準備

● 電話帳に登録してください。（19ページ）

1 【電話帳】を押す

2 **すべてから探すとき**
手順**3**へ進む

フリガナで探すとき
0～9でフリガナを入力する
● 文字入力のしかた（12ページ）

グループから探すとき
#→【▼】【▲】でグループを選び、【決定】を押す

3 【▼】【▲】で相手を選ぶ
● 電話帳の登録内容を確認するには【詳細】→【◀】【▶】を押します。（戻るときは【戻る】を押します）

4 【外線】を押す

ワンタッチダイヤルでかける

準備

● ワンタッチダイヤルに登録してください。（20ページ）

1 【1】～【3】（ワンタッチダイヤル）を押す

2 相手が出たら話す

お知らせ

● 【外線】を押し、【1】～【3】（ワンタッチダイヤル）を押してかけることもできます。

机の上などに置いたままかける

1 【スピーカーホン】を押す

2 ダイヤルする

3 送話口に向かって話す(50 cm以内)
- 相手と交互に話してください。(同時に話すと途切れることがあります)

構内交換機に接続しているとき

1 外線発信番号(例：[0])を押す

2 【ポーズ】を押す

3 ダイヤルし、【外線】を押す

ダイヤル回線でプッシュホンサービスを利用するとき

1 相手につながったあと[＊](トーン)を押す

184や186を付けてかける

1 [1][8][4]または[1][8][6]を押す

2 【ポーズ】を押す

3 ダイヤルし、【外線】を押す

親機・別の子機にかける(内線電話)

1 子機用充電台から取り、【内線】を押す

2 【▼】【▲】で相手を選び、【決定】を押す
- [0](親機)、[1]～[5](子機の内線番号)、[6](受話子機)、[＊](一斉呼出)を押して呼び出しもできます。(親機に受話子機がない場合は、[1]～[6]までが子機の内線番号になります)

3 相手が出たら話す

4 終わったら【切】を押す

内線電話を受けるとき

1 内線電話がかかってきたら、子機用充電台から取り、【内線】を押す

内線電話中にかかってきた電話を受ける

1 呼出音(ベル1)が聞こえる

▼

【切】→【外線】を押す
- 外線につながります。

音声で内線電話を呼び出す(音声内線呼出)

増設した親機によっては利用できません。(30ページ)

準備
- 親機で「内線呼出」を「音声」に設定してください。(親機の取扱説明書をお読みください)

1 子機用充電台から取り、【内線】を押す

2 【▼】【▲】で相手を選び、【決定】を押す
- [0](親機)、[1]～[5](子機の内線番号)、[6](受話子機)、[＊](一斉呼出)を押して呼び出しもできます。(親機に受話子機がない場合は、[1]～[6]までが子機の内線番号になります)

3 呼出音が2回聞こえたあと、相手に呼びかける
- 内線電話を受けた側は、内線電話の呼出音が1回鳴ったあと、スピーカーから相手の声が聞こえます。
- 相手が出たら話します。

通話中にできること

相手に待ってもらう(保留)

1 【保留】を押す
- 通話に戻るときは再度押してください。
- 保留中は、親機で設定した保留メロディが相手に流れます。
- 4秒ごとに「ピーッ」と鳴ります。
  - 鳴らないようにするには「保留通知音」(25ページ)を「なし」にしてください。

キャッチホンを受ける(NTTとの契約が必要)

1 【キャッチ】を押す
- 元の通話に戻るときは再度押してください。

お知らせ
- キャッチホンを受けたときは、以下の機能は働きません。
  - 通話拒否(18ページ)
  - 着信読み上げ(22ページ)
  - グループ読み上げ(22ページ)
  - 着信鳴り分け(22ページ)

相手の声の音質を変える（受話音質）

1 【**機能**】を押す

2 【▼】【▲】で「受話音質」を選び、【**決定**】を押す

3 【▼】【▲】で声の音質を選び、【**決定**】を押す
- 標準（お買い上げ時）／ノイズカット弱／ノイズカット強／高音強調／低音強調から選びます。

お知らせ
- スピーカーホンでの通話、内線電話、ドアホンでは使えません。
- 次に設定するまで、設定は変わりません。

自分の声を低く変える（ボイスチェンジ）

1 【**機能**】を押す

2 【▼】【▲】で「ボイスチェンジ」を選び、【**決定**】を押す

3 【**はい**】を押す
- 解除するには、再度手順**1**～**3**の操作を行ってください。

お知らせ
- 次の場合は、ボイスチェンジは使えません。
  - 電話をかけたとき。
  - 電話をかけて通話中に、キャッチホンでかかってきた相手との通話中。
  - 並列電話機で受けた電話に、あとで本機で出たとき。
  - 内線電話中。
  - ３者通話中。
  - 録音中。
- 通話が終わると、解除されます。

自分の声が相手に聞こえないようにする（ミュート）

天気予報など相手の声を聞くだけの場合に、周囲の音により相手の声が途切れるときなどに使います。

1 【**機能**】を押す

2 【▼】【▲】で「ミュート」を選び、【**決定**】を押す
- 解除するには【**機能**】を押し、【▼】【▲】で「ミュート解除」を選び、【**決定**】を押してください。

通話を録音する（通話録音）

1 通話中に【**機能**】を押す

2 【▼】【▲】で「通話録音」を選び、【**決定**】を押す

3 【▼】【▲】で「する」を選び、【**決定**】を押す
- 相手に警告音声が流れます。流さずに録音するには【▼】【▲】で「しない」を選び、【**決定**】を押します。
- 録音をやめるには、【**機能**】を押し、【▼】【▲】で「録音中止」を選び、【**決定**】を押してください。

■ **録音した通話を聞くとき／消去するとき**
（21ページ「用件を再生する」）

お知らせ
- ３者通話は録音できません。

聞き逃した通話を録音する（前から録音）

「前から録音」では、用件を聞き逃したときなどに約１分前からの通話を録音できます。
- 相手が電話を切っても、本機で電話を切るまでは、「前から録音」できます。
- 増設した親機によっては利用できなかったり、録音時間が異なります。（30ページ）

1 通話中、または電話を切る前に【**機能**】を押す

2 【▼】【▲】で「前から録音」を選び、【**決定**】を押す

3 【**はい**】を押す
- 録音をやめるには、【**機能**】を押し、【▼】【▲】で「録音中止」を選び、【**決定**】を押してください。

■ **録音した通話を聞くとき／消去するとき**
（21ページ「用件を再生する」）

お知らせ
- ３者通話は録音できません。
- 通話を保留すると、その前の通話を録音できなくなります。
- 「前から録音」をやめると、その時点までの通話をメモリーに保存します。メモリーへの保存中は、電話をかける・受ける、ドアホンに出る以外の操作はできません。

電話をまわす／3者通話にする

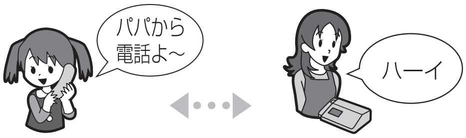
子機から親機へ電話をまわす／子機で3者通話にする

1 通話中に【保留】を押す

2 [#]を押す

3 【▼】【▲】で「0.親機」を選び、【決定】を押す
- [0]（親機）を押して呼び出しもできます。

4 相手が出たら、電話をまわす
（または3人で話す）ことを伝える



5 **電話をまわすとき**

【切】を押す

外の相手と親機と、3人で話すとき（3者通話）

【保留】を押す

お知らせ

- まわす（または3者通話の）相手が出ないときは【外線】を押します。（外の相手との通話に戻ります）
- 親機の「内線呼出」が「音声」のときは〔15ページ「音声で内線電話を呼び出す（音声内線呼出）」〕

まわす相手が近くにいるとき

1 通話中に【保留】を押す

2 まわす相手に声をかける
- まわす相手は、親機の【スピーカーホン】を押して電話に出ます。（親機に受話器がある場合は、受話器を取って電話に出ます）

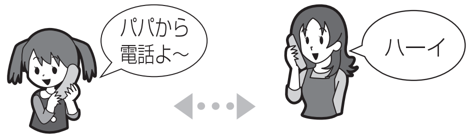
子機から受話子機・別の子機へ電話をまわす

1 通話中に【保留】を押す

2 [#]を押す

3 【▼】【▲】で相手を選び、【決定】を押す
- [1]～[5]（子機の内線番号）、[6]（受話子機）、[＊]（一斉呼出）を押して呼び出しもできます。（親機に受話子機がない場合は、[1]～[6]までが子機の内線番号になります）
- 一斉呼出は、親機も呼び出します。

4 相手が出たら、電話をまわす
（または3人で話す）ことを伝える



5 **電話をまわすとき**

【切】を押す

外の相手と受話子機または別の子機と、3人で話すとき（3者通話）

【保留】を押す

お知らせ

- まわす（または3者通話の）相手が出ないときは【外線】を押します。（外の相手との通話に戻ります）
- 親機の「内線呼出」が「音声」のときは〔15ページ「音声で内線電話を呼び出す（音声内線呼出）」〕

まわす相手が近くにいるとき

1 通話中に【保留】を押す

2 まわす相手に声をかける
- まわす相手は、受話子機・子機の【外線】を押して電話に出ます。

迷惑な電話をお断りする（通話拒否）

呼出音が鳴っているときや通話中に通話拒否の操作をすると、相手に通話を拒否するメッセージを流し、電話が切れます。通話中はチャイムを鳴らして、来客があったようにすることもできます。

- ナンバー・ディスプレイサービスを利用しているときは、通話拒否した電話を、次回から受けないようにすることができます。（下記）

メッセージを流して通話を拒否する

1 **呼出音が鳴っているとき**

【拒否】→【はい】を押す

通話中のとき

①【機能】を押す
②【▼】【▲】で「通話拒否」を選び、【決定】を押す
③【▼】【▲】で「音声」を選び、【決定】を押す

2 相手にメッセージが2回流れ、電話が切れる

- 通話中のときは、電話を切ってください。
- メッセージの途中で電話を切っても最後まで流れます。

■ **メッセージを中止し、電話に出るには**

- メッセージ中に【外線】を押してください。

通話中、チャイムを鳴らして通話を拒否する

1 通話中に【機能】を押す

2 【▼】【▲】で「通話拒否」を選び、【決定】を押す

3 【▼】【▲】で「チャイム」を選び、【決定】を押す

- 相手にチャイムが聞こえます。（電話は切れません）

4 来客があったことにして電話を切る

ナンバー・ディスプレイサービスを利用しているとき（契約が必要）

■ **通話拒否した電話を、次回から受けないようにするには**

1 電話を切る前に、迷惑、拒否設定のメッセージが出たら、【はい】を押す

- 電話番号を通知してきた相手、非通知の相手、公衆電話の相手、表示圏外の相手によって、着信拒否が設定されます。詳しくは、親機の取扱説明書をお読みください。

電話に出る前に相手の声を確認する

呼出音が鳴っているときに、相手に名前を尋ねるメッセージを流して相手の声を確認したあと、電話に出たり、電話を切ったりすることができます。

相手の声を確認して電話に出る（あんしん応答）

1 呼出音が鳴っているときに【あんしん応答】を押す

- 親機で設定したメッセージが流れます。
- メッセージ中に電話を切るには【切】を押します。

2 スピーカーから相手の声を聞く

3 **電話に出るとき**

【外線】を押す

お断りのメッセージを流して電話を切るとき

[✱]を押す

- メッセージが流れ、電話が自動的に切れます。

もう一度名前を尋ねるメッセージを流すとき

[#]を押す

電話を切るとき

【切】を押す

自動的に相手の声を確認して電話に出る（自動あんしん応答）

増設した親機によっては利用できません。（30ページ）

準備

- 親機の留守ランプが消灯していることを確認します。
- 親機で「自動あんしん応答」を設定してください。（親機の取扱説明書をお読みください）

1 電話がかかってくると、呼出音が鳴ったあと、本機が自動的に応答してメッセージが相手に流れる

- 親機で設定したメッセージが流れます。

2 スピーカーから相手の声を聞く

3 **電話に出るとき**

【外線】を押す

お断りのメッセージを流して電話を切るとき

[＊]を押す

● メッセージが流れ、電話が自動的に切れます。

もう一度名前を尋ねるメッセージを流すとき

[＃]を押す

電話に出たくないとき

約30秒後にメッセージが流れ、電話が自動的に切れる

お知らせ

● ナンバー・ディスプレイを利用しているときは、親機の電話帳に登録している相手からかかってきたときは働きません。
● 「音声モニター」(25ページ)の設定を「なし」にすると、自動あんしん応答中にスピーカーから音声が聞こえなくなり、[＊]や[＃]を押す操作もできなくなります。

電話帳を使う

● 停電のときや子機の電池パックを抜いたときでも、電話帳に登録した内容は消えません。

電話帳に登録する

● 電話帳で電話をかけるには(14ページ)
● 150件まで登録できます。

1 【電話帳】→【登録】を押す

名前?

空き　146件 — 登録できる残り件数

2 名前(全角10文字／半角20文字まで)を入力し、【決定】を押す
● 文字入力のしかた(12ページ)

3 フリガナ(半角文字のみ12文字まで)を確認して、間違っていれば修正し、【決定】を押す
● 文字入力のしかた(12ページ)

4 電話番号(24ケタまで)を市外局番から入力し、【決定】を押す

5 【▼】【▲】で登録するグループ(グループ1〜9まで)を選び、【決定】を押す

6 続けて登録するときは手順**2**〜**5**をくり返す

7 【切】を押す

お知らせ

● 時報(117)、天気予報(177)、電報(115)、番号案内(104)がすでに登録されています。(修正・消去できます)
● 外線発信番号や184(または186)を付けて電話帳に登録するときは、外線発信番号(例：[0])や[1][8][4](または[1][8][6])のあとに【ポーズ】を押し、電話番号を入力してください。

■ **電話帳の登録を確認するには**

【電話帳】→【▼】【▲】(順に表示)→確認が終わったら【切】

再ダイヤルから電話帳に登録する

1 【▶】(再ダイヤル)を押す

2 【▼】【▲】で登録する相手を選び、【登録】を押す

3 名前を入力し、【決定】を押す

4 フリガナを確認し、【決定】を押す

5 電話番号を確認し、【決定】を押す

6 【▼】【▲】で登録するグループを選び、【決定】を押す

7 【切】を押す

電話帳を修正する

1 【電話帳】を押す

2 【▼】【▲】で修正する相手を選び、【修正】を押す

3 名前を修正し、【決定】を押す

4 フリガナを修正し、【決定】を押す

5 電話番号を修正し、【決定】を押す

6 【▼】【▲】でグループを選び、【決定】を押す

7 【切】を押す

電話帳から消去する

1 【電話帳】を押す

2 【▼】【▲】で消去する相手を選び、【消去】→【はい】を押す

3 【切】を押す

■ **電話帳をすべて消去するには**

(25ページ「電話帳全消去」)

電話帳を転送する

増設した親機によっては利用できません。(30ページ)

子機の電話帳を親機や受話子機・別の子機へ転送する

- 転送するときは、子機を親機の近くに持ってきてください。

1 【電話帳】を押す

2 【転送】を押す

3 【▼】【▲】で転送先を選び、【決定】を押す

4 **1件ずつ転送するとき**

　①【▼】【▲】で「個別」を選び、【決定】を押す
　②【▼】【▲】で転送する相手を選び、【転送】を押す
　③続けて転送するときは、手順②をくり返す

　一斉に転送するとき

　①【▼】【▲】で「一斉」を選び、【決定】を押す
　②【決定】を押す

5 転送が終わったら【切】を押す

ワンタッチダイヤルを使う

子機の電話帳に登録している相手を、ワンタッチダイヤルに登録できます。

ワンタッチダイヤルに登録する

- ワンタッチダイヤルで電話をかけるには(14ページ)
- 3件まで登録できます。

1 【機能】を押す

2 【1】～【3】(ワンタッチダイヤル)を押す

3 【登録】を押す

4 【▼】【▲】で電話帳から相手を選び、【登録】を押す

■ ワンタッチダイヤルの登録を確認する

①【機能】を押す
②【1】～【3】(ワンタッチダイヤル)を押す
- 電話番号を確認するには【詳細】を押します。

③確認が終わったら【切】を押す

ワンタッチダイヤルを変更する

1 【機能】を押す

2 【1】～【3】(ワンタッチダイヤル)を押す

3 【変更】を押す

4 【▼】【▲】で電話帳から相手を選び、【登録】を押す

ワンタッチダイヤルを消去する

1 【機能】を押す

2 【1】～【3】(ワンタッチダイヤル)を押す

3 【消去】→【はい】を押す

留守セットする

1 【機能】を押す

2 【▼】【▲】で「留守電操作」を選び、【決定】を押す

3 【設定】を押す

留守セットを解除し、用件を再生する

帰って来たら、

1 【機能】を押す

2 【▼】【▲】で「留守電操作」を選び、【決定】を押す

3 【解除】を押す

4 用件を聞く
- 受話口から聞くときは【スピーカーホン】を押す
- 再生中にできること（右記）

5 消去のメッセージが表示されたら、【はい】→【はい】を押して消去する
- 再生した新しい用件のみ消えます。残すには【いいえ】を押してください。

用件を再生する

- 通話録音も再生できます。

新しい用件またはすべての用件を聞く

1 【機能】を押す

2 【▼】【▲】で「留守電操作」を選び、【決定】を押す

3 【再生】を押す

4 【▼】【▲】で「新規のみ再生」または「すべて再生」を選び、【決定】を押す
- 「新規のみ再生」を選んだときは、新しい用件のみ再生されます。
- 「すべて再生」を選んだときは、すべての用件、通話録音が再生されます。

5 消去のメッセージが表示されたら、【はい】→【はい】を押して消去する
- 残すには【いいえ】を押してください。

再生中にできること

ボタンを押して操作します。

音量を変える	【▼】【▲】
前の用件を聞く／再生中の用件を聞き直す	【◀】または[1]
次の用件を聞く	【▶】または[3]
用件を聞き直す	【最初へ】（1件目の用件の頭に戻ります）
新しい用件を聞き直す	[4]（新しい用件の1件目の頭に戻ります）
すべての用件を聞き直す	[5]（すべての用件の1件目の頭に戻ります）
再生中の用件を1件ずつ消す	[＊][4]→【はい】
すべての用件を消す※	[＊][5]→【はい】
一時停止する	[2]（再開するには再度[2]）
10秒戻る	[7]
30秒進む	[8]
再生を止める	[9]

※ 留守セットの解除や「新規のみ再生」を選んで、用件を再生中は、新しい用件のみ消えます。

すべての用件を消去する

1 【機能】を押す

2 【▼】【▲】で「留守電操作」を選び、【決定】を押す

3 【再生】を押す

4 【全消去】を押す

5 【はい】を押す

■ 1件ずつ消去するには

用件を再生中に1件ずつ消去してください。（上記「再生中にできること」）

ナンバー・ディスプレイサービス

利用するには、サービス申し込みが必要です。(有料)
詳しくは、親機の取扱説明書をお読みください。

ナンバー・ディスプレイとは

電話がかかってくると相手の電話番号を表示します。

親機の電話帳に登録した相手のときは、相手の名前を読み上げ、名前と電話番号を表示します。

- 電話帳に登録していない相手は、電話番号を表示します。
- 日時と電話番号を着信履歴に記憶します。(30件まで)(右記)
- キャッチホン・ディスプレイサービス契約時はキャッチホンでかかってきた電話も、相手の番号を表示(約30秒間)し、着信履歴に記憶します。

■ こんな表示が出たとき

子機の表示	相手がこんなとき	着信履歴
非通知	電話番号を通知していない	記憶される
公衆電話	公衆電話から	記憶される
表示圏外	海外など番号を通知できない電話	記憶される
外線着信中	回線状態が悪いとき	記憶されない
外線着信中	電話番号の信号が送られてきていない	記憶されない

■ 相手によって呼出音を変えられます(着信鳴り分け)

25ページの「着信鳴り分け」でグループごとに呼出音を設定してください。

- 解除するときは、「登録しない」に変更してください。

着信読み上げについて

親機の電話帳に登録している相手から電話がかかってくると、登録しているフリガナを読み上げます。
子機でも親機の電話帳のフリガナを読み上げます。
非通知、公衆電話、表示圏外の相手から電話がかかってきたときは、「非通知」「公衆電話」「表示圏外」を表示し、「非通知です」「公衆電話です」「表示圏外です」と読み上げます。
詳しくは、親機の取扱説明書をお読みください。
増設した親機によっては利用できません。(30ページ)

お知らせ

- キャッチホン・ディスプレイをご利用時、キャッチホンの相手は読み上げません。
- 内線電話中、ドアホン通話中に電話がかかってきた場合は、読み上げません。
- 着信読み上げをしないようにするときは「着信読み上げ」を「なし」に変更してください。(25ページ)

グループ読み上げについて

親機の電話帳に登録している相手から電話がかかってくると、該当する親機の電話帳のグループ名を読み上げます。子機でも親機の電話帳のグループ名を読み上げます。
詳しくは、親機の取扱説明書をお読みください。
増設した親機によっては利用できません。(30ページ)

お知らせ

- キャッチホン・ディスプレイをご利用時、キャッチホンの相手は読み上げません。
- 内線電話中、ドアホン通話中に電話がかかってきた場合は読み上げません。

着信履歴を使う(ナンバー・ディスプレイ契約時)

かかってきた相手(着信履歴)を確認する

1. **【◀】**(着信履歴)を押す
   - 電話に出なかった着信履歴の件数が表示されます。(例)「新規(＊)　3件」
2. **【▼】**をくり返し押し、着信履歴を確認する
   - 着信履歴について(23ページ)
3. 確認が終わったら**【切】**を押す

着信履歴から電話をかける

1. **【◀】**(着信履歴)を押す
2. **【▼】**で電話をかける相手を選ぶ
3. **【外線】**を押す

1件ずつ着信履歴を消去する

1. **【◀】**(着信履歴)を押す
2. **【▼】**で消去する相手を選ぶ
3. **【消去】**→**【はい】**を押す
4. 消去が終わったら**【切】**を押す

すべての着信履歴を消去する

1 【◀】(着信履歴)→**【全消去】**→**【はい】**を押す

着信履歴から受けたくない電話を拒否する

1 【◀】(着信履歴)を押す

2 【▼】で電話を受けたくない相手を選び、**【登録】**を押す

3 【▼】【▲】で「迷惑設定」または「拒否設定」を選び、**【決定】**を押す

4 **【はい】**を押す

5 **【切】**を押す

着信履歴から電話帳に登録する

1 【◀】(着信履歴)を押す

2 【▼】で登録する相手を選び、**【登録】**を押す

3 【▼】【▲】で「電話帳登録」を選び、**【決定】**を押す

4 19ページの「電話帳に登録する」の手順**2**からの操作を行う

着信履歴について

- 親機・子機共通で30件まで記憶します。
- 着信拒否しても着信履歴に記憶します。



① 電話に出なかったとき表示(迷惑電話着信拒否や拒否設定している相手のときは「 X 」を表示)
② 名前を表示
③ 電話番号を表示
- 非通知、公衆電話、表示圏外の相手から電話がかかってきたときは、「非通知」「公衆電話」「表示圏外」と表示
- 電話番号の表示されていない部分を見るには【▶】を押してください。

キーロックを使う

お掃除などのとき、誤操作を防ぐため、操作ボタンを受けつけないようにできます。

1 「ピッ」と鳴るまで[#]を3秒以上押す

■ **解除するとき**
ピッと鳴るまで[#]を3秒以上押す

外からかかってきた電話の呼出音を変える

1 **【機能】**→[#][0][5][4]→**【変更】**を押す

2 【▼】【▲】で呼出音を選び、**【決定】**を押す

3 **【切】**を押す

■ **呼出音の種類**

ベル	8種類のベル
メロディ	JUPITER／ヴァルキューレの騎行／CANTATA(主よ、人の望みの喜びよ)／くるみ割り人形

- ベル6～8：

- メロディ：

音量を変える

種類	変えられるとき	変えられる範囲
呼出音量 ● 外線／内線／ドアホン ● 窓センサー※1／ドアセンサー※1 ● 人感センサーの予備報知音※2	呼出音が鳴っているとき／待機中	8段階＋「切」
受話音量	通話中／待機中	6段階
スピーカー音量	**【スピーカーホン】**を押したとき／留守電応答中／留守電再生中／音声内線呼出中（受ける側）／待機中	6段階

※1　報知レベルが「低い」のときの窓／ドアセンサーの報知音、ドアセンサーの予備報知音を待機中のみ変えられます。
※2　待機中のみ変えられます。

- 呼出音を「切」にしていても、下記は最小音量で鳴ります。
  - 内線電話／ドアホンの呼出音
  - 報知レベルが「低い」のときの窓／ドアセンサーの報知音
  - ドアセンサーの予備報知音
  - 人感センサーの予備報知音
- 下記は最大音量で鳴ります。
  - 報知レベルが「高い」のときの窓／ドアセンサーの報知音
  - 人感センサーの報知音

1 待機中に**【▼】【▲】**を押す

2 **【▼】【▲】**で音量の種類を選び、**【変更】**を押す

3 **【▼】【▲】**で音量を変える
- 呼出音量を「切」（鳴らさない）に設定するには、最小音量で**【▼】**を押してください。（解除するには**【▲】**）

4 **【決定】**または**【切】**を押す

機能一覧

登録・設定のしかた

1 **【機能】**→[#]と3ケタの数字（コード番号）を押す

2 **【▼】【▲】**で選んだり、数字などを入力し、**【決定】**を押す

3 終わったら**【切】**を押す

表の見かた

機能名	説明
コード番号 → 設定 ● 補足	

機能一覧

子機の名前	子機に名前を付けます。（内線呼出時に相手側に表示）
[#][0][0][2]→ 名前を入力（全角6文字／半角12文字まで）→**【決定】**→ フリガナを確認（半角12文字まで）→**【決定】** ● 文字入力のしかた（12ページ）	
呼出音設定	子機の呼出音を設定します。（お買い上げ時：ベル1）
[#][0][5][4]→**【変更】**→**【▼】【▲】**で「ベル1」～「ベル8」、「JUPITER」「ヴァルキューレ」「CANTATA」「クルミ割り人形」を選ぶ →**【決定】** ● 詳しくは（23ページ）	
オフフック応答	子機用充電台から取るだけで電話を受けるよう設定します。（お買い上げ時：なし）
[#][0][0][9]→**【▼】【▲】**で「あり」「なし」を選ぶ→**【決定】**	
エニーキーアンサー	どのキーを押しても電話を受けます。（**【▼】【▲】【◀】【▶】【切】【1】【2】【3】【機能】**以外）（お買い上げ時：あり）
[#][0][6][4]→**【▼】【▲】**で「あり」「なし」を選ぶ→**【決定】** 「なし」：**【外線】**、**【スピーカーホン】**で電話を受けます。	

キー確認音	ボタンを押すたびに「ピッ」と鳴らします。（お買い上げ時：あり）
[#][0][5][8]→【▼】【▲】で「あり」「なし」を選ぶ→【決定】	
保留通知音	保留中、4秒ごとに「ピーッ」と鳴らします。（お買い上げ時：あり）
[#][0][6][9]→【▼】【▲】で「あり」「なし」を選ぶ→【決定】	
クイック通話	子機用充電台から取るだけで電話をかけるよう設定します。（お買い上げ時：なし）
[#][0][0][8]→【▼】【▲】で「あり」「なし」を選ぶ→【決定】	
着信鳴り分け	電話帳のグループ、非通知、公衆電話、表示圏外ごとに呼出音を変えることができます。
[#][1][3][5]→【▼】【▲】でグループ（1～9）・非通知・公衆電話・表示圏外を選ぶ→【決定】→【▼】【▲】で呼出音を選ぶ→【決定】 ● 解除するときは「登録しない」にしてください。 ● 電話帳のグループを登録してください。（19ページ） ● 電話帳に登録していない電話番号からかかってくると、「外からかかってきた電話の呼出音を変える」（23ページ）で設定した呼出音が鳴ります。 ● 子機で着信鳴り分けを設定すると、子機の呼出音が遅れて鳴り始めることがあります。	
着信読み上げ	誰からかかってきたかを音声でお知らせします。（お買い上げ時：あり）
[#][1][8][2]→【▼】【▲】で「あり」「なし」を選ぶ→【決定】 **「あり」**：親機の「着信読み上げ」の設定に従います。	
音声モニター	自動あんしん応答中・留守応答中に応答メッセージや相手の声がスピーカーで聞こえるように設定します。（お買い上げ時：あり）
[#][0][7][4]→【▼】【▲】で「あり」「なし」を選ぶ→【決定】	
電話帳登録	電話帳に登録します。
[#][2][0][0]→ 19ページ「電話帳に登録する」の手順**2**からの操作を行う	
電話帳転送	子機の電話帳の内容を親機や受話子機・別の子機に転送します。
[#][1][4][3]→ 20ページ「子機の電話帳を親機や受話子機・別の子機へ転送する」の手順**3**からの操作を行う	

電話帳全消去	子機の電話帳の内容をすべて消去します。
[#][1][4][4]→【決定】→【はい】	
グループの名前	電話帳のグループの名前を登録・修正します。
[#][0][2][9]→【▼】【▲】で登録・修正するグループを選ぶ→【決定】→名前を入力（全角6文字／半角12文字まで）→【決定】 ● 文字入力のしかた（12ページ）	
子機増設	子機を登録します。（先に親機の設定が必要です）
[#][1][2][3]→【登録】 ● 詳しくは（11ページ）	
子機減設	子機の登録を解除します。
[#][1][7][8]→【決定】→【はい】	
出荷時へ戻す	すべてお買い上げ時の設定に戻します。
[#][1][1][1]→【決定】→【はい】…→【決定】	

窓／ドアセンサーを接続する

親機に別売品の窓／ドアセンサーを接続すると、本機で窓／ドアの開閉状態を確認できます。また、窓／ドアが開いたときに本機が音と表示でお知らせします。
詳しくは、親機の取扱説明書をお読みください。
増設した親機によっては利用できません。（30ページ）

動作について

窓／ドアセンサー報知時の動作は報知レベルによって変わります。

お知らせ

- 報知音が鳴っているときは、外線・ドアホンからの呼び出しがあっても呼出音は鳴りません。
- 報知音が鳴っているときに他の窓／ドアが開いたときは、あとで開いた窓／ドアセンサーに対しての動作に切り替わります。
- 報知レベルが「高い」ときの報知音は音量設定にかかわらず最大音量で鳴ります。
- 報知レベルが「低い」ときの報知音、予備報知音は、設定した音量で鳴り、呼出音切のときは「レベル1」の音量で鳴ります。

窓センサーを報知レベル「高い」または「留守」で使う

1 報知レベルを「高い」または「留守」に設定する
- 「留守」に設定したときは続けて留守セットします。

2 窓が開く

本機	窓センサー
開いた窓の情報が表示される	「ヒュンヒュンヒュン…」と約30秒間鳴る
報知音が「プルルルプルルル…」と最大音量で約3分間鳴る	

お知らせ

- 報知音を止めるときは、【停止】または【切】を押します。

ドアセンサーを報知レベル「高い」または「留守」で使うとき

1 外出する前などに報知レベルを「高い」または「留守」に設定する
- 「留守」に設定したときは続けて留守セットします。

2 外出などのためにドアを開ける
（約3分間報知音が鳴らない）

3 外出後にドアが開く

本機	ドアセンサー
開いたドアの情報が表示される	「ピーピー」と予備報知音が約1秒間鳴る
ダイヤルキーが点滅する	
「ピポピポ…」と予備報知音が約3分経過するまで、約20秒ごとにくり返し鳴る	

帰宅時にドアを開けたとき	留守中に侵入者などがドアを開けたとき

4 予備報知音が鳴っている間に報知音を止め、報知レベルを「低い」に変更する
- 「留守」のときは留守解除します。

報知音が鳴らない

本機	ドアセンサー
「プルルルプルルル…」と報知音が最大音量で約3分間鳴る	「ヒュンヒュンヒュン…」と約30秒間鳴る

お知らせ

- 報知音を止めるときは、【停止】または【切】を押します。

窓／ドアセンサーを報知レベル「低い」で使うとき

1 報知レベルを「低い」に設定する

2 窓またはドアが開く

本機	窓センサー	ドアセンサー
開いた窓やドアの情報が約10秒間表示される	「ピーピーピーピー」と鳴る	「ピーピー」と鳴る
報知音が「ポンポン　ポンポン」と約3秒間鳴る		

お知らせ

- 報知音を止めるときは、【切】を押します。

報知レベルを設定する

使いかたに合わせて報知レベルを設定してください。

1 【**機能**】を押す

2 【▼】【▲】で「窓／ドアセンサー」を選び、【**決定**】を押す

3 【▼】【▲】で「報知レベル設定」を選び、【**決定**】を押す

4 【▼】【▲】で設定するエリアを選び、【**決定**】を押す

5 【▼】【▲】で報知レベルを選び、【**決定**】を押す

6 【**切**】を押す

■ **報知レベルが「留守」のとき**

留守セットしているときは「高い」、留守セットしていないときは「低い」と同じ動作になります。

■ **窓／ドアセンサーの報知を解除するとき**

報知レベルを「オフ」にしてください。

窓／ドアの開閉状態を見る（センサー情報）

1 【**機能**】を押す

2 【▼】【▲】で「窓／ドアセンサー」を選び、【**決定**】を押す

3 【▼】【▲】で「センサー情報」を選び、【**決定**】を押す

4 【▼】【▲】で確認するエリアを選び、【**詳細**】を押す

5 【▼】【▲】で窓／ドアの状態を確認する

6 確認が終わったら【**切**】を押す

窓／ドアの状態表示について

表示	説明
◆開◆	窓／ドアが開いている。
－閉－	窓／ドアが閉まっている。
－開あり－	エリア内に開いている窓／ドアがある。
－全て閉－	エリア内の窓／ドアがすべて閉まっている。
－確認－	エリア内に圏外（電波が届いていない）や、電池交換が必要な窓／ドアセンサーがある。
圏外	通信できない窓／ドアセンサーがある。 →窓／ドアセンサーの接続を確認してください。
電池切れ	電池交換が必要な窓／ドアセンサーがある。

人感センサー付子機のセンサー反応をお知らせする（あんしんセンサー）

親機に別売品の人感センサー付子機（品番：KX-FKD603）が登録されていると、人感センサーの機能が使えます。センサーが反応すると、音声と報知音でお知らせします。詳しくは、親機の取扱説明書をお読みください。
増設した親機によっては利用できません。（30ページ）

センサーが反応すると…

本機
反応した子機番号が表示される
ダイヤルキーが点滅する
「ピポピポピポン　ピポピポピポン」と予備報知音が約30秒経過するまで、約20秒ごとにくり返し鳴る

帰宅時にセンサーが反応したとき	留守中に侵入者などの動きに反応したとき
1 【切】を押す 報知音が止まる **2** 人感センサー付子機であんしんセンサーを解除する	**本機** ① 反応した子機の番号と「センサーが反応しました」の音声が最大音量で流れる※ ② 「プルルルプルルル…」と報知音が最大音量で鳴る ● ①～②を8回くり返します。

※ 通話中や着信中など、音声が流れないことがあります。

お知らせ

- 報知音を止めるときは、【切】を押します。

お手入れ

お手入れするときは、電源コードをコンセントから抜き、乾いた布で、からぶきしてください。

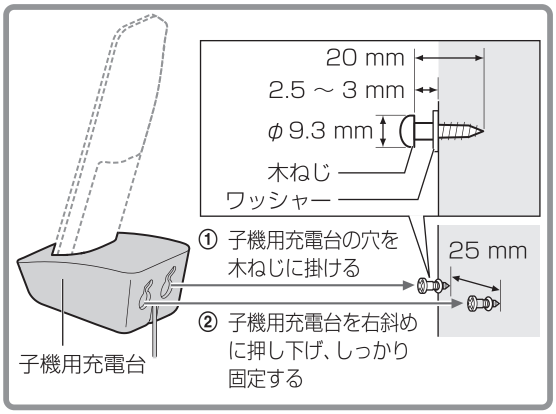
- キーロックを使うと（23ページ）、電源コードをコンセントから抜かずに操作パネルをふくことができます。

お願い

- お手入れに、アルコール類・みがき粉・粉せっけん・ベンジン・シンナー・ワックス・石油・熱湯などは使用しないでください。また、殺虫剤・ガラスクリーナー・ヘアスプレーなどをかけないでください。（変色、変質の原因）

壁（柱）に掛ける

別売品の壁掛け用木ねじ・ワッシャー（29ページ）で子機用充電台を壁掛けできます。

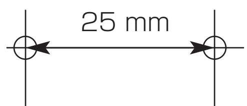


⚠ 注意

■壁掛けにするときは、落下しないようにしっかりと取り付ける
落下による、破損やけがの原因

- 石こうボード、ALC（軽量気泡コンクリート）、コンクリートブロック、厚さ18 mm以下のベニヤ板など、強度の弱い壁は避け、指定の方法で取り付ける。

壁掛寸法のめやす



仕様

● 本機は下記の使用環境でお使いください。

使用環境	温度5 ℃ ～ 35 ℃ 湿度45 % ～ 85 %

コードレス子機

電源	専用ニッケル水素電池 （品番：KX-FAN57） （DC2.4 V）（630 mAh）
外形寸法 （高さ×幅×奥行）	約173×49×25 mm
質量	約140 g（電池パック含む）
無線通信方式	1.9 GHz TDMA-WB
使用時間	連続通話時間：約10時間※1 待受時間　　：約150時間※1
充電時間	約10時間※2
使用可能距離	約100 m／見通し距離

子機用充電台

電源	AC100 V（50 Hz／60 Hz）
消費電力	待機時：約0.2 W（子機を子機用充電台から外しているとき） 充電時：約0.7 W
外形寸法 （高さ×幅×奥行）	約47 × 73 × 90 mm
質量	約155 g

※1　充電完了した状態で、使用環境温度が20 ℃のとき。
※2　使用環境温度が20 ℃、電源電圧がAC100 Vのときの時間です。使用環境温度が低いときや、電源電圧が低いときは、充電時間が長くなります。

別売品

価格、ご注文については、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

● 2014年6月現在のものです。

品名	品番
電池パック お買い上げの販売店にてお取り寄せとなります。	KX-FAN57
壁掛け用木ねじ・ワッシャー お買い上げの販売店にてお取り寄せとなります。	KX-AN162

別売品は販売店でお買い求めいただけます。
パナソニックの家電製品直販サイト「パナソニック ストア」でお買い求めいただけるものもあります。
詳しくは「パナソニック ストア」のサイトをご覧ください。

http://jp.store.panasonic.com/

パナソニックグループのショッピングサイト

Panasonic Store

増設可能な親機と利用できない機能

増設できる親機は追加になることがあります。
増設した親機によって、利用できない機能があります。

増設可能な親機の品番（シリーズ）／機能	パーソナルファクス KX-					
	PD703 PD552 PD101	PD702 PD502	PD701 PD601 PD551	PD303	PD301	PD603
前から録音（16 ページ）	○	○※1	○※1	○	○	○
自動あんしん応答※2（18 ページ）	○	×	×	×	×	×
親機への電話帳転送（20 ページ）	○	○	○	○	○	○
内線電話の音声呼出（15 ページ）	○	○	○	○	○	○
ファクス受信（14 ページ）	○	○	○	○	○	○
着信読み上げ／グループ読み上げ（22 ページ）	○	○	○	×	×	○
あんしんセンサー（28 ページ）	○	×	×	×	×	×
窓センサー（26 ページ）	○	○	○	○	○	○
ドアセンサー（26 ページ）	○	○	×	○	×	○

増設可能な親機の品番（シリーズ）／機能	コードレス電話機									ホームスマートフォン
	VE-									VS-
	GD53	GD71 GD51	GD32	GD31	GD23	GD21	GDS01	GDF61	GDW03	HSP200S
前から録音 （16 ページ）	○※1	○※1	○※1	○	×	×	×	×	×	×
自動あんしん応答※2 （18 ページ）	×	×	○	×	×	×	×	×	○	×
親機への電話帳転送 （20 ページ）	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×
内線電話の音声呼出 （15 ページ）	○	○	○	○	×	×	×	○※3	×	○
ファクス受信 （14 ページ）	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○
着信読み上げ／グループ読み上げ （22 ページ）	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×
あんしんセンサー （28 ページ）	×	×	○	×	×	×	×	×	×	×
窓センサー （26 ページ）	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○
ドアセンサー （26 ページ）	○	×	○	×	○	×	×	×	×	×

※1　約10分前からの通話が録音されます。
※2　親機に自動あんしん応答の機能があっても、子機での自動あんしん応答に対応していない機種があります。
※3　音声の一斉呼出のみ。ベルによる呼び出し、個別呼び出しはできません。

お知らせ

- 本機は無線通信に1.9 GHz 帯を使用しています。2.4 GHz 帯を使用している親機には増設できません。

保証とアフターサービス　よくお読みください

ご相談の前に
①親機の取扱説明書の「困ったとき」をご確認ください。
②下記のパナソニック 総合お客様サポートサイトの「よくあるご質問」「メールでのお問い合わせ」などもご活用ください。

使いかた・お手入れ・修理などは…

■ まず、お買い求め先へご相談ください。

▼お買い上げの際に記入されると便利です

販売店名	
電　話	（　　　）　　　ー
お買い上げ日	年　　月　　日

修理を依頼されるときは…

上記①でご確認のあと、直らないときは、まず電源プラグを抜いて、お買い上げ日と下記の内容をご連絡ください。

製品名	増設子機
品　番	KX-FKD506
故障の状況	できるだけ具体的に

● **保証期間中は、保証書の規定に従ってお買い上げの販売店が修理をさせていただきますので、おそれ入りますが、製品に保証書を添えてご持参ください。**

保証期間：お買い上げ日から本体１年間　　**【持込修理対象商品】**

ただし電池パックは、消耗品ですので保証期間内でも「有料」とさせていただきます。

● **保証期間終了後は、診断をして修理できる場合は、ご要望により修理させていただきます。**

※修理料金は、次の内容で構成されています。

- **技術料** 診断・修理・調整・点検などの費用
- **部品代** 部品および補助材料代
- **出張料** 技術者を派遣する費用

※ **補修用性能部品の保有期間　５年**

当社は、この増設子機の補修用性能部品（製品の機能を維持するための部品）を、製造打ち切り後５年保有しています。

■転居や贈答品などでお困りの場合は、次の窓口にご相談ください。

● **使いかた・お手入れなどのご相談は…**

パナソニック 総合お客様サポートサイト

http://www.panasonic.com/jp/support/

パナソニック ファクス・電話機ご相談窓口　365日 受付9時～20時

電話 フリーダイヤル（携帯・PHS OK）　**0120-878-983**（パナは キュウハチサン）

※携帯電話・PHSからもご利用になれます。

■上記番号がご利用いただけない場合　**06-6907-1187**　■FAX フリーダイヤル　**0120-878-236**

Help desk for foreign residents in Japan

Tokyo (03) 3256-5444　**Osaka** (06) 6645-8787

Open : 9:00 - 17:30 (closed on Saturdays /Sundays / national holidays)

※上記の内容は、予告なく変更する場合があります。ご了承ください。

● **修理に関するご相談は…**

パナソニック 修理サービスサイト

http://club.panasonic.jp/repair/

インターネットでのご依頼も可能です。

パナソニック 修理ご相談窓口

電話 フリーダイヤル（携帯・PHS OK）　**0120-878-554**（パナは イイヨ）

※携帯電話・PHSからもご利用になれます。

- 上記電話番号がご利用いただけない場合は、各地域の「修理ご相談窓口」におかけください。

・有料で宅配便による引取・配送サービスも承っております。

ご使用の回線（IP電話やひかり電話など）によっては、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。

【ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて】

パナソニック株式会社およびグループ関係会社は、お客様の個人情報をご相談対応や修理対応などに利用させていただき、ご相談内容は録音させていただきます。また、折り返し電話をさせていただくときのために発信番号を通知いただいております。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示・提供いたしません。個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきました窓口にご連絡ください。

お願い

- 停電などの外部要因により、録音、通話および料金管理などにおいて発生した損害の補償については、当社はその責任を負えない場合もございますので、あらかじめご了承ください。
- 修理を依頼する前に、7ページ「個人情報について」を必ずお読みください。

■各地域の修理ご相談窓口 ※電話番号をよくお確かめの上、おかけください。

• 地区・時間帯によって、集中修理ご相談窓口に転送させていただく場合がございます。

北海道地区	札 幌	☎ (011)894-1255	札幌市厚別区厚別南2丁目17-7
	旭 川	☎ (0166)22-3015	旭川市2条通16丁目1166
	帯 広	☎ (0155)33-8478	帯広市西20条北2丁目23-3
	函 館	☎ (0138)48-6630	函館市西桔梗町589-241
東北地区	青 森	☎ (0172)62-0880	青森市浪岡大字浪岡字稲村262-1
	秋 田	☎ (018)868-7008	秋田市外旭川字小谷地3-1
	岩 手	☎ (019)645-6130	盛岡市厨川5丁目1-43
	宮 城	☎ (022)387-1117	仙台市宮城野区扇町7-4-18
	山 形	☎ (023)641-8100	山形市平清水1丁目1-75
	福 島	☎ (024)991-9308	郡山市備前舘2丁目5
首都圏地区	栃 木	☎ (028)689-2555	宇都宮市上戸祭3丁目3-19
	群 馬	☎ (027)254-2075	前橋市箱田町325-1
	茨 城	☎ (029)864-8756	つくば市筑穂3丁目15-3
	埼 玉	☎ (048)728-8960	熊谷市宮町1丁目29番
	千 葉	☎ (043)208-6034	千葉市中央区末広5丁目9-5
	東 京	☎ (03)5477-9700	東京都杉並区本天沼3丁目43-16
	山 梨	☎ (055)222-5822	中央市山之神流通団地1-5-1
	神奈川	☎ (045)847-9720	横浜市戸塚区品濃町561-4
	新 潟	☎ (025)286-0180	新潟市東区東明1丁目8-14
中部地区	石 川	☎ (076)280-6608	金沢市玉鉾2丁目266番地
	富 山	☎ (076)424-2549	富山市根塚町1丁目1-4
	福 井	☎ (0776)21-0622	福井市問屋町2丁目14
	長 野	☎ (0263)86-9209	松本市寿北7丁目3-11
	静 岡	☎ (054)287-9000	静岡市駿河区高松2丁目24-24
	愛 知	☎ (052)819-0225	名古屋市瑞穂区塩入町8-10
	岐 阜	☎ (058)278-6720	岐阜市中鶉4丁目42
	三 重	☎ (059)254-5520	津市久居野村町字山神421
近畿地区	滋 賀	☎ (077)582-5021	栗東市小柿9丁目4-10
	京 都	☎ (075)646-2123	京都市南区上鳥羽中河原3番地
	大 阪	☎ (06)7730-8888	門真市松生町1-15
	奈 良	☎ (0743)59-2770	大和郡山市筒井町800番地
	和歌山	☎ (073)475-2984	和歌山市栗栖373-4
	兵 庫	☎ (078)796-3140	神戸市須磨区弥栄台3丁目13-4
中国地区	鳥 取	☎ (0857)26-9695	鳥取市安長295-1
	米 子	☎ (0859)34-2129	米子市米原4丁目2-33
	松 江	☎ (0852)23-1128	松江市平成町182番地14
	出 雲	☎ (0853)21-3133	出雲市渡橋町416
	浜 田	☎ (0855)22-6629	浜田市下府町327-93
	岡 山	☎ (086)242-6236	岡山市北区野田3丁目20-14
	広 島	☎ (082)295-5011	広島市西区南観音1丁目13-5
	山 口	☎ (083)973-2720	山口市小郡下郷220-1
四国地区	香 川	☎ (087)874-3110	高松市国分寺町国分359番地3
	徳 島	☎ (088)624-0253	徳島市沖浜2丁目36
	高 知	☎ (088)834-3142	高知市仲田町2-16
	愛 媛	☎ (089)905-7544	愛媛県伊予郡砥部町八倉75-1
九州地区	福 岡	☎ (092)593-8002	春日市春日公園3丁目48
	佐 賀	☎ (0952)26-9151	佐賀市鍋島町大字八戸字上深町3044
	長 崎	☎ (095)830-1658	長崎市東町1919-1
	大 分	☎ (097)556-3815	大分市萩原4丁目8-35
	宮 崎	☎ (0985)63-1213	宮崎市本郷北方字草葉2099-2
	熊 本	☎ (096)367-6067	熊本市東区健軍本町12-3
	鹿児島	☎ (099)246-7050	鹿児島市上谷口町3128-3
沖縄地区	沖 縄	☎ (098)877-1207	浦添市城間4丁目23-11

所在地、電話番号は変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。
最新の「各地域の修理ご相談窓口」はホームページをご活用ください。http://panasonic.co.jp/cs/service/area.html

0513

■本機は日本国内用に設計されています。国外での使用に対するサービスはいたしかねます。

■This product is designed for use in Japan.
Panasonic cannot provide service for this product if used outside Japan.

別売品は… （29ページをご覧ください）

愛情点検　**長年ご使用の増設子機の点検を！**

こんな症状はありませんか

- 電源を入れても動かないことがある。
- こげくさい臭いや異常な音、振動がする。
- 電源プラグやコードが熱を持っている。
- 時刻表示が大幅にくるうことがある。
- その他の異常や故障がある。

ご使用中止

事故防止のため、電源プラグを抜いて、必ず販売店に点検をご相談ください。

パナソニック システムネットワークス株式会社

〒812-8531　福岡市博多区美野島四丁目１番62号

〈無料修理規定〉

1. 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。
   (イ) 無料修理をご依頼になる場合には、商品に取扱説明書から切り離した本書を添えていただきお買い上げの販売店にお申しつけください。
   (ロ) お買い上げの販売店に無料修理をご依頼にならない場合には、お近くの修理ご相談窓口にご連絡ください。
2. ご転居の場合の修理ご依頼先等は、お買い上げの販売店またはお近くの修理ご相談窓口にご相談ください。
3. ご贈答品等で本保証書に記入の販売店で無料修理をお受けになれない場合には、お近くの修理ご相談窓口へご連絡ください。
4. 保証期間内でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。
   (イ) 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
   (ロ) お買い上げ後の取付場所の移設、輸送、落下などによる故障及び損傷
   (ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他天災地変及び公害、塩害、ガス害(硫化ガスなど)、異常電圧、指定外の使用電源(電圧、周波数)などによる故障及び損傷
   (ニ) 車両、船舶等に搭載された場合に生ずる故障及び損傷
   (ホ) 一般家庭用以外(例えば業務用など)に使用された場合の故障及び損傷
   (ヘ) 本書のご添付がない場合
   (ト) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合
   (チ) 持込修理の対象商品を直接修理窓口へ送付した場合の送料等はお客様の負担となります。また、出張修理等を行った場合には、出張料はお客様の負担となります
5. 本書は日本国内においてのみ有効です。
6. 本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。
7. お近くのご相談窓口は取扱説明書の保証とアフターサービス欄をご参照ください。

修理メモ

※お客様にご記入いただいた個人情報(保証書控)は、保証期間内の無料修理対応及びその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございますのでご了承ください。

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、保証書を発行している者(保証責任者)、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店またはお近くの修理ご相談窓口にお問い合わせください。

※保証期間経過後の修理や補修用性能部品の保有期間については取扱説明書の「保証とアフターサービス」をご覧ください。

※This warranty is valid only in Japan.

Panasonic 持込修理

増設子機保証書

本書はお買い上げの日から下記期間中故障が発生した場合には本書裏面記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。ご記入いただきました個人情報の利用目的は本書裏面に記載しております。お客様の個人情報に関するお問い合わせは、お買い上げの販売店にご連絡ください。詳細は裏面をご参照ください。

※品　番 お買い上げの製品品番□にチェックしてください。		□KX-FKD506
保証期間		お買い上げ日から　本体 1 年間 （但し電池パックは除く）
※お買い上げ日		年　月　日
※	お客様	ご住所 お名前　様 電　話　（　）　－
※	販売店	住所・販売店名 電話　（　）　－

見本

パナソニック システムネットワークス株式会社
〒812-8531 福岡市博多区美野島四丁目1番62号　TEL (092) 477-1800

ご販売店様へ　※印欄は必ず記入してお渡しください。